

夏のセメスターが終わり、留学生活も折り返し地点にさしかかりました。

これまで、フランスの素敵なシステムやお祭りの文化などを紹介してきましたが、今回はフランス生活でのトラブル、大変だったことについて話したいと思います。

一番大変だったトラブルは、寮を出ていかなければならないと宣告されたことでした。さらにそれが告げられたのは寮を出て行かなければならない日の前日。そのため、その日の夜すべての荷物をまとめ、翌日の朝、部屋を出発しました。なぜこのようなことが起こったかという、次のセメスターの分の登録ができていなかったからです。しかし、登録をするための資料は提出していて、提出する際、これで予約のための手続きは完了したかを何度も確認していました。しかし、寮側は「書類を受け取っていない」の言い切りで、書類を提出したという証明も持っていなかったため、寮を出るしか選択肢はありませんでした。追い打ちは、部屋の鍵を返したにもかかわらず、貰っていないと言い始めたことです。実際は鍵を受け取った人がしっかり事務の人に返していなかったらしく、後からあったということが伝えられました。前日になってからの報告といい、寮の人のあいまいな対応にはとても苦労をかけられました。フランスでは、口約束は信用してはいけません。約束は証明できるものをもっておくということの重要性を身をもって学びました。

仕事への態度

フランスと日本では働くことへの考え方に大きな差があります。日本のように「お客様」という考え方はなく、レストランなどでも接客のラフさには驚きます。仕事に対する責任感や真剣さは日本と比べると低く、日本の接客に慣れている私にとっては不快に感じることも多くあります。もちろん同様に、フランス人の仕事に対する考え方でいいなと思う点も多くあります。例えば、日本はマニュアル通りにやるのが美とされていますが、フランス人にはそれがあまり見られず、店員さん一人ひとりに個性があることはとても素敵です。また、フランスはヴァカンスが多くあり、日曜日ほどこのお店も閉まっています。お仕事はヴァカンスのためにして、休日は外に出かけるよりも家や自然のあるところでのんびり過ごすという考え方もとても好きだなと思います。

交通手段

国民性の違いは育ってきた環境や考え方に違いがあるため、接客に対しても慣れてしまえば構わないのですが、バスの遅れやトラブルには毎回頭を抱えています。大事な約束がある日などにバスが来ないことがよく起こります。それも、遅れていると分かれば待たられるのですが、早くついても行ってしまうため、判断に困ります。遅れているのか、それとも時間前に通過してしまったのか、もしくはストライキが起こって、次のバスも来ないのか、(フランスではよくストライキが起こっており、バスもその影響を大いに受ける。)バスを待っているときはいつも不安な気持ちになります。

カード社会

日本ではまだ現金を使う場面が多くみられますが、フランスではほぼカードでの支払いが一般的です。私は日本で作った visa カードを使っているのですが、カードでのトラブルもしばしば起こります。例えば、バスの遅れがあり交通手段が見つからないとき、自転車（前回の報告書で触れた貸し出しの自転車）を使ったのですが、ここでも、借りるためにカードが必要です。故障や盗難防止のためデポジットのシステムがあり、カードを使っても実際は引き落としがされないのですが、私のカードの場合、引き落としの通知が来てしまい、約10分の自転車に200ユーロ（約三万円）の引き落としがされていました。問い合わせをして最終的には解決したのですが、フランス語でのコミュニケーションで理解があいまいなうえに、フランス人の適当な対応もあり、少しのトラブルがとてもストレスになります。また、カードの支払いが一般的のために、現金を使いたくてもお釣りがない場合が多くあります。そして、今は円安の影響があり、日本のカードで支払いをしていると、想像以上に高い買い物をしてしまうことがあります。1ユーロの値段は日によってどんどん変わってくるので明細を見て悲しくなってしまうときがあります。

このようにトラブルで困ることも多くありますが、たくさんの人に助けをもらいながら、毎日学びを深めています。

最後に、寮から追い出されていた期間の生活を少し紹介します。

パリのお友達が家にいつまでもいていいよと言ってくれ、彼女たちのアパートに少し滞在しました。



パリの古着屋さん
服に値段がついておらず、1 kgの
値段が表示されている。近くの測
りで値段を知れ、レジの人が測っ
たときの方がなぜかちょっと軽
く、思ったより安く買った！

学生のための勉強スペース美術
館みたいで、おしゃれ過ぎた



イタリアに旅行に行き、おいしいものをたくさん食べてきました。



Costoletta (ミラノのカツレツ)、
パンが大きいピザ、スピリッツ、
ロケットサラダ

お土産にリゾットのお米をパリに持つ
て帰ったら、料理の得意なお友達がリ
ゾットをつくってくれ、パリのお友達
みんなでおいしいリゾットを食べた！

